

延島っす



延島小学校長 田村芳広



先日の音楽祭の朝、門のところで登校した2年生が、寒い中を上着のチャックを開け、閉校記念Tシャツを見せてくれました。前日にぎりぎり間に合った閉校記念Tシャツを着て、文化センターで全員で発表できることが、とても嬉しかったのでしょ。その日は寒い日でしたが、学校に戻ってきても、給食の時間、昼休み、午後の授業中も閉校記念Tシャツを着た子どもたちをたくさん見ました。

遅くなりましたが、**ご報告**

10/24 サツマイモ掘り

今年もサツマイモの収穫をしました。1年生も自分の腕や足よりも太いサツマイモを一生懸命掘っていました。1年生から4年生で、あっという間に掘ってしまいました。



10/25 心の劇場

家族で劇場へ行って観劇するという事はなかなかできないのですが、小山市の行事で心の劇場を見に行くことができました。子どもたちは満足した顔をして帰ってきました。子どもたちの情操教育にはこのような体験は重要なのだと感じました。

10/26 6年天文教室

天文教室は各学校を訪問していますが、今年のア文教室で初めて月を見ることができたのは延島小ですと担当の方から話がありました。今後天体に興味を持ち、普段でもきれいな延島の星空を眺める機会が増えるかもしれません。



10/26 4年 生井地区の話

小山市の水害についてのお話を聞きました。家に木の船をつるしておく等、多くの水害対策を学びました。延島の昔も水害があったことを知っている子もいました。



10/28 6年 生け花

6年生が生け花の体験をしました。茶道と共に、日本の伝統文化を落ち着いた雰囲気の中で学ぶことができました。今後飾ってある花を見る見方が変わるかもしれません。『ねむの木祭』で展示しました。



11/4 2年電車でGO

小山駅では、自分で切符を買って改札を通る体験をしました。新幹線ホームにも行き、間近で新幹線通過を見ました。



4年宿泊学習10/19~20

キャンプファイヤーのみ参加してきました。延島小の4年生(福良小、梁小も同じですが)は大変立派な態度で活動していました。絹地区の子どもたちの素直な面がたくさん出ていたなと感じました。通常、キャンプファイヤーでは火を見て気持ちがハイテンションになり、羽目を外してしまう児童がいてもおかしくないのですが、全員でキャンプファイヤーの特に式の部分を作り上げようという雰囲気を感じました。福良小の子どもたちがじっと火の神を見ていました。梁小の子どもたちが姿勢正しく並んでいました。延島小の子どもたちははいはいの校長が火の神だったので、ほんの少し顔が緩んで。でも余計なおしゃべりもなく、並んでいました。

厳粛な中、火の神の言葉を身動きせず全員がよく聴いていました。素晴らしい絹地区の4年生でした。絹義務教育学校では4月から現絹中校舎に入りますが、この子たちが、絹義務教育学校の5年生としてどのような学校を作り上げていくのか楽しみになりました。



小山市音楽祭11/10

素晴らしい演奏ができました。どうしても、『またあえる日まで』と『See You』という言葉が、閉校に繋がってしまい、ぐっときてしまいます。そして、『またあえる日まで』を元気に歌ったあとの『See You』ですので雰囲気も良く、声もとても良い声が出ていました。また、そろいのTシャツで歌えたことが良かったと思います。「そろいのTシャツを着て歌ったんだよ。」という話が、何年か後の子どもたちの同級会で話題になるのではないかと思います。



福良小の歌声もすばらしかったです。指揮者の先生の柔らかさが歌声に出ている感じでした。梁小もお囃子なので、当然かもしれませんが、子どもたちだけでリズムを合わせ、最後のぴたっと止まるまで見事でした。そして、絹中とのコラボは絹中の前奏もすばらしく、3小学校の子どもたちの歌声は同じ学校かなと思うほど一つにまとまり、きれいな声でした。子どもたちから目が離せませんでした。本当に素晴らしい演奏だったと思います。絹中3年生の歌声も、中学生とは思えない素直な表現をしていました。絹地区に育つと、このように素直な中学生になるのだなと改めて感じました。

自学ノート がんばり

しばらく「学校だよりに載せられなかったら、こんなにたまってしまいました。延島小の子どもたちは頑張っています。

1年

2年

3年

4年

5年

6年

